

# 南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE)

## 2025 第25週 (令和7年6月16日～令和7年6月22日)

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）  
 TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE (ナイス) : Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

県内の百日咳報告数は、6月25日時点で第25週：53件（第24週：84件）となっています。また、**指宿管内で伝染性紅斑の流行発生警報を発令しました。**百日咳やマイコプラズマ、伝染性紅斑とさまざまな感染症が流行しています。手洗い、換気等はこまめに行って感染症を未然に防ぎましょう。

### 1 定点報告疾患の発生状況

疾患名	警報		注意報 基準値	対象	20週	21週	22週	23週	24週	25週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	-	-	-	加世田	47.50	41.50	55.50	67.00	53.50	33.50
				指宿	25.00	32.00	19.50	33.50	36.00	38.00
				県	72.26	67.11	71.39	77.33	68.05	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	0.50	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	1.11	1.18	1.07	0.51	0.39	0.39
COVID-19	-	-	-	加世田	2.00	0.50	0.50	-	-	-
				指宿	1.50	1.00	0.50	0.50	1.00	-
				県	0.74	0.56	1.25	0.65	1.16	1.11
RSウイルス感染症	-	-	-	加世田	2.00	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.45	0.48	0.39	0.45	0.52	0.29
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	1.00
				県	1.35	1.45	1.16	1.74	1.55	1.13
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	加世田	4.00	3.00	2.00	3.00	-	1.00
				指宿	-	-	-	1.00	1.00	-
				県	3.39	2.55	2.45	2.42	2.29	2.03
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	加世田	3.00	3.00	4.00	5.00	3.00	3.00
				指宿	14.00	10.00	4.00	2.00	8.00	11.00
				県	10.71	9.48	7.00	7.77	8.03	6.29
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	4.00	1.00	1.00	-	-	-
				県	0.48	0.29	0.39	0.19	0.39	0.45
手足口病	5.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.03	0.26	0.19	0.16	0.19	0.26
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	加世田	-	-	-	-	1.00	-
				指宿	3.00	-	-	-	-	6.00
				県	0.90	0.77	0.84	0.45	0.77	1.26
突発性発しん	-	-	-	加世田	1.00	-	-	-	-	-
				指宿	-	3.00	-	1.00	-	-
				県	0.23	0.52	0.42	0.35	0.16	0.68
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.06	0.03	0.19	0.16	0.10	0.55
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	1.00	-	-	-	1.00
				県	-	0.13	0.10	0.26	0.13	0.06

※鹿児島県のARI報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

**警報** 流行発生警報の基準値を超えた疾患

**注意報** 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

	◎警報発令中	○注意報発令中
加世田保健所	(なし)	(なし)
指宿保健所	(伝染性紅斑)	(なし)
鹿児島県	(なし)	(なし)

### 2 全数報告疾患の発生状況 (管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症)

第25週 (6月16日～6月22日)	百日咳 1件 (加世田：0件, 指宿1件)
-----------------------	-----------------------

### 3 南薩地域で注目すべき感染症

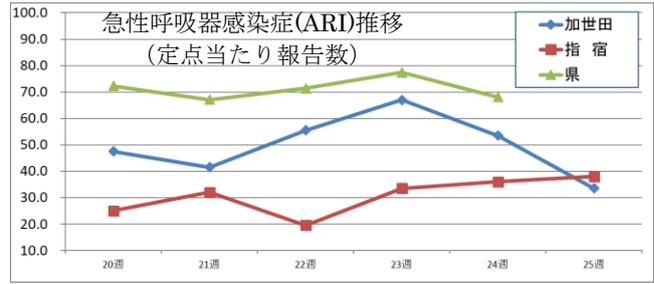
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

#### (1) 急性呼吸器感染症(ARI)

第25週の報告数は、加世田保健所管内で67人(定点当たり33.50)でした。

指宿保健所管内では、76人(定点当たり38.00)でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1~4歳(49人)、5~9歳(34人)、10~14歳(31人)の順に多く報告されています。



#### (2) 伝染性紅斑

第25週の報告数は、加世田保健所管内では0人(定点当たり0.00)でした。

指宿保健所管内では、6人(定点当たり6.00)でした。

県全体では、39人(定点当たり1.26)でした。

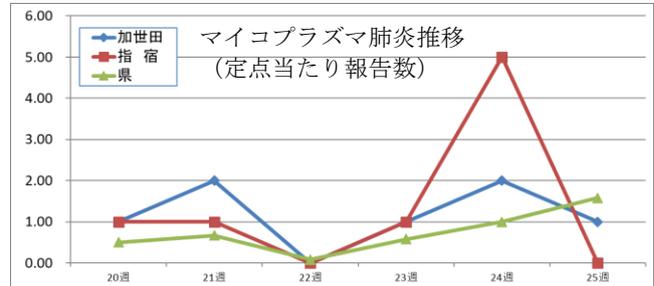


#### (3) マイコプラズマ肺炎

第25週の報告数は、加世田保健所管内で1人(定点当たり1.00)でした。

指宿保健所管内では、0人(定点当たり0.00)でした。

県全体では、19人(定点当たり1.58)でした。



### 今週の話

### 伝染性紅斑ってどんな病気？

#### 主な症状

約10~20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられ、その後、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん(紅斑)が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、これらの発しんは1週間程度で消失します。

中には長引いたり、一度消えた発しんが短期間のうちに再び出現したりすることがあります。成人では関節痛を伴う関節炎や頭痛などの症状が出ることもありますが、ほとんどは合併症を起こすことなく自然に回復します。

多くの場合、頬に発しんが出現する7~10日くらい前に、微熱やかぜのような症状がみられ、この時期にウイルスの排出量が最も多くなりますが、発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんど無く、感染力もほぼ消失しています。



#### 予防と対策

手洗い、マスク着用など



伝染性紅斑の主な感染経路は、「飛まつ感染」と「接触感染」です。こどもを感染から守るため、周囲の人も基本的な感染症対策を心がけましょう。  
伝染性紅斑 | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)

#### 妊娠中又は妊娠の可能性がある方へ

これまで伝染性紅斑に感染したことがない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発しんが出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がないこと(不顕性感染)もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は、妊婦健診の際に、医師に伝えてください。

